

施策27 地域防災力の向上

施策における目標

地域防災力向上の基盤となる市民の防災意識の高揚や自主防災組織の結成を推進します。

施策概要	想定される主な取り組み
市民の防災意識の高揚並びに地域における自主防災組織の整備やボランティア活動などの促進。	・自治会等への働きかけや防災出前説明会など、市民への防災啓発活動を行う。 ・地域における自主防災ニュースの配布や啓発活動等を通じて、自主防災組織の立ち上げ及び実際の活動に対する支援を行う。 ・防災マップ(洪水・土砂災害危険箇所)により、情報の周知を行う。

第2期実施計画における総評

・全ての市立小学校に地域防災活動のための資器材を備蓄した倉庫を整備し、地域防災力向上のための基盤整備を進めてきた。

・防災出前説明会などの啓発活動を通じて市民の防災意識の高揚や自主防災組織の立ち上げなどに努めてきた。

・自治会の組織率や加入率の低迷、地域のつながりの希薄化などから自主防災組織の組織率は近年伸び悩んでいる。

・箕面市地域防災計画に基づき、地域住民による自主的な防災活動への支援と市民の防災意識の高揚に向けた施策展開を進めていく必要がある。

施策28 広域連携の推進

施策における目標

災害時における広域的な協力体制を強化します。

施策概要	想定される主な取り組み
豊能地区3市2町との合同防災訓練の実施や広域自治体間協力の推進。	・災害時における応援など、各種協定の締結を進め、協力関係の充実を図る。 ・防災と危機管理に関する協定により、豊能地区3市2町による連携を中心とした、自治体間の広域的な協力・連携を推進する。

第2期実施計画における総評

・豊能地区3市2町による合同防災訓練を平成13年度から毎年実施するとともに、大規模災害時における相互応援協定を15市1町と締結し、広域での支援体制を整えており、今後もこれらの協力体制を維持していくことが必要である。

・今後も箕面市地域防災計画に基づき、豊能地区3市2町による連携関係を中心として、自治体間等の広域的な協力・連携を推進していく必要がある。